

ライバーと直接やりとりできるライブチャットおすすめ判断基準

「[ライブチャットで直接やりとりは OK？配信者と 2 人きりで話せるおすすめサービスも紹介](#)」で紹介しているアプリは、以下の基準で選んでいます。

当記事で紹介しているライブチャットは、以下の基準で選んでいます。

- サービス内で 1 対 1 のやりとりができるか
- 連絡先交換に頼らず距離を縮められるか
- 気になる女性ライバーを探しやすいか
- 料金体系がわかりやすいか
- 安全に利用しやすい環境が整っているか

それぞれの基準について、詳しく解説します。

サービス内で 1 対 1 のやりとりができるか

ライバーの女性と個別に交流しやすいか判断するため、サービス内で 1 対 1 のやりとりができることを選定基準としました。

ライブチャットでは、オープン配信のように複数人で楽しむ形式だけでなく、2 ショットチャットやメッセージ機能などを使って、特定のライバーと個別にやりとりできるサービスがあります。

一方で、個別に話せる機能がないサービスでは、コメントでやりとりできても、落ち着いて距離を縮めるのは難しい場合があります。

例えば、2 ショット機能があるサービスなら、ほかのユーザーに見られず、女性ライバーと 2 人きりで会話できます。メッセージやメール機能があれば、配信時間外でもやりとりしやすくなるでしょう。

そのため、2 ショットチャット、DM、メールなど、サービス内で個別に交流できる機能があるライブチャットを評価しました。

連絡先交換に頼らず距離を縮められるか

規約違反のリスクを避けながら楽しめるか判断するため、連絡先交換に頼らずサービス内で距離を縮められることも選定基準としました。

多くのライブチャットでは、ライバーとの個人的な連絡先交換や外部サービスへの誘導が禁止されています。

そのため、LINE や SNS などの外部連絡先を聞かなくても、サービス内の機能だけで十分に交流を楽しめるかが重要です。

例えば、2ショットチャットでじっくり話せるサービスや、配信外でもメッセージを送れるサービスであれば、規約を守りながら女性ライバーとの関係を深めやすくなります。

以上の理由から、外部での直接連絡に頼らず、ルールの範囲内で女性ライバーとやりとりできるライブチャットを選出しました。

気になる女性ライバーを探しやすいか

自分に合う女性ライバーと交流しやすいか判断するため、ライバーの探しやすさも選定基準としました。

ライブチャットでは、サービスごとに出演している女性の人数や雰囲気、年齢層、配信スタイルが異なります。

気になる女性を見つけにくいサービスでは、2ショットやメッセージ機能があっても、実際にやりとりしたい相手を探すまでに時間がかかる可能性があります。

例えば、配信中の女性を一覧で確認できるサービスや、プロフィール・待機映像・ブログなどを見て雰囲気を確認できるサービスなら、自分に合いそうな相手を選びやすくなります。

そのため、女性ライバーの探しやすさや、会話前に相手の雰囲気を確認できるかを踏まえて評価しました。

料金体系がわかりやすいか

安心して利用できるか判断するため、料金体系のわかりやすさも選定基準としました。

ライブチャットでは、2ショットチャット、メッセージ、メール、プレゼントなど、利用する機能によって料金が異なる場合があります。

料金を把握しないまま使い始めると、想定以上にポイントを消費したり、長時間の会話で費用がかさんだりする可能性があります。

例えば、1分あたりの料金やメール送信料、プレゼントに必要なポイント数が明記されているサービスなら、自分の予算に合わせて利用しやすくなります。

そのため、2ショットやメッセージの料金が確認しやすく、費用感を把握したうえで使いやすいライブチャットを評価しました。

安全に利用しやすい環境が整っているか

女性ライバーと安心して交流できるか判断するため、安全に利用しやすい環境が整っていることも選定基準としました。

ライブチャットでは、映像や音声、メッセージを通じてやりとりするため、プライバシー保護や利用ルールの明確さが重要です。

運営元がわかりにくいサービスや、禁止事項が不明確なサービスでは、トラブルが起きたときに不安を感じる可能性があります。

例えば、運営実績があるサービスや、利用規約・料金・問い合わせ先を確認できるサービスなら、初めてでも利用しやすくなります。

また、規約違反や迷惑行為への対応が明確なサービスであれば、ライバー側もユーザー側も安心してやりとりしやすいでしょう。

そのため、運営実績、利用ルールのわかりやすさ、問い合わせ先の確認しやすさなどを踏まえて、安全に使いやすいライブチャットを選出しました。